

公益財団法人三重県国際交流財団 (MIEF)

平成30年度事業報告

I 概要

「中期計画(改訂版)」(計画期間:平成29年度から概ね5年間)のもと、「地域から信頼され、期待される財団」、「多様な人々と共に創る多文化を尊重できる社会」を目標に、「多文化共生社会の推進」に重点を置きつつ、「国際交流の促進」、「国際協力の拡充」の3つの事業柱のもとで事業を展開しました。

II 実績

<公益目的事業>

1 多文化共生社会の推進に関する事業

(1) 多様な人材の育成と活動の推進

① 日本語学習支援事業【四日市市受託事業】

市内ボランティア日本語教室のネットワークの構築を図るとともに、四日市市作成のレベルチェックシートの普及、日本語ボランティアを対象とした研修および日本語学習発表会の開催に取り組みました。

【目標】 レベルチェックシートの活用教室数 2教室以上

【実績】 レベルチェックシートの活用教室数 2教室



▲日本語学習者による発表会

ア 日本語教室とのネットワーク会議の開催

	日付	場所	出席者数
	6月22日(金)	四日市市総合会館	13

イ 日本語ボランティア研修の開催

	日付	場所	参加者数
	12月2日(日)	四日市市総合会館	23
内容・講師	「楽しく身につく!! 「生活の漢字」の教え方」 大阪産業大学国際学部 新矢麻紀子さん(「生活の漢字」 をかんがえる会)		

ウ 日本語学習発表会「にほんごのなかま In Yokkaichi」の開催

	日付	場所	参加者数
	3月17日(日)	四日市市市民交流館 本町プラザ	74

② 医療通訳育成事業【三重県環境生活部受託事業】

医療通訳および通訳配置への理解が進むよう医療通訳ボランティアのスキルアップ研修を実施して人材育成を行うとともに、医療通訳のニーズのある医療機関に試行的に医療通訳者を駐在させました。

【目標】 研修理解度 100%
 【実績】 研修理解度 99%

ア 医療通訳育成研修（中国語、ポルトガル語）

医療通訳者の育成と技術向上のため、各言語20時間の実践的な研修を実施しました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
受講試験	6月24日(日)	アスト津	38	--
第1回	7月22日(日)	アスト津	33	99%
内容・講師	・「MIEF医療パートナー制度について」MIEF 上原 ジャンカルロ ・「医療通訳の配置が医療機関に与えた影響」大阪大学 田中裕子さん ・「社会の中で医療通訳が果たす役割」全国医療通訳者協会NAMI 森田直美さん ・「医療通訳に必要な能力～専門職としての意識と責任～」多言語コミュニティ通訳ネットワーク 飯田奈美子さん			
第2回	8月26日(日)	アスト津	30	100%
内容・講師	・「医療現場におけるヒアリング力強化研修」三重大学 仲渡理恵子さん ・「医療通訳に必要な通訳技術」名古屋外国語大学 浅野輝子さん			
第3回	9月23日(日)	アスト津	29	100%
内容・講師	・「日本の医療制度」多文化共生センターひょうご 北村広美さん ・「認知症に関する基礎知識」三重県立看護大学 小松美砂さん ・「模擬通訳研修」ポルトガル語：在名古屋ブラジル総領事館在留市民協議会 中萩エルザさん、中国語：四日市大学 馮愛珠さん			
第4回	10月28日(日)	アスト津	31	100%
内容・講師	・「小児神経科（てんかん）に関する基礎知識」三重病院 高橋純哉さん ・「外科（ヘルニア）に関する基礎知識」前公立甲賀病院顧問 井田健さん ・「模擬通訳研修」ポルトガル語：在名古屋ブラジル総領事館在留市民協議会 中萩エルザさん、中国語：四日市大学 馮愛珠さん			

イ 医療通訳配置促進業務

通訳のニーズの多い医療機関等に対し、モデル的に通訳を一定期間配置し、その有用性を検証し医療機関における継続的な通訳配置につなげることを目的とした事業を実施しました。

【目標】 医療通訳を配置する医療機関数 3機関以上（1機関にあたり週2回・6か月以上）
 【実績】 医療通訳を配置した医療機関数 3機関（1機関にあたり週2回・6か月）

岡波総合病院

通訳配置：【ポルトガル語・スペイン語】月曜日・木曜日10：00～14：00

（平成30年8月から平成31年1月まで）

【中国語】火曜日8：30～12：30（平成30年11月から平成31年1月まで）

通訳件数	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
ポルトガル語 スペイン語	11	20	17	36	11	9	104
中国語				4	7	1	12

伊賀市立上野総合市民病院

通訳配置：【ポルトガル語・スペイン語】火曜日・金曜日10：00～14：00
 （平成30年8月から平成31年1月まで）
 【中国語】木曜日8：30～12：30（平成30年11月から平成31年1月まで）

通訳件数	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
ポルトガル語 スペイン語	41	15	14	12	11	18	111
中国語				8	3	3	14



▲医療通訳者（右から二人目）による通訳

三重県立子ども心身発達医療センター

通訳配置：【ポルトガル語】月曜日・木曜日12：00～16：00
 （平成30年8月から平成31年1月まで）

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
通訳件数	15	17	22	28	12	24	118

③ 医療通訳配置および派遣事業【三重県立総合医療センター・市立四日市病院・鈴鹿市・津市受託事業】

医療機関および保健センターに定期的に医療通訳者を配置することにより、医療従事者と患者および保健師等と利用者との間のコミュニケーションの促進に努めました。

また、医療機関および保健センター等からの依頼に基づき、医療パートナーを紹介しました。

【目標】医療通訳の配置および派遣制度を利用する医療・保健機関数 6機関以上

【実績】医療通訳配置機関 2機関、医療パートナー制度利用機関 7機関 計9機関

三重県立総合医療センター

通訳配置：【ポルトガル語】月曜日 8：30～17：15

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通訳件数	26	32	28	12	16	15	21	27	21	18	32	19	267

市立四日市病院

通訳配置：【ポルトガル語】火曜日、水曜日、金曜日 8：30～17：15

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通訳件数	126	125	205	127	203	122	181	153	173	148	153	145	1,861

鈴鹿市保健センター

通訳配置：【ポルトガル語、スペイン語】1歳半・3歳児健診（各月1日）13：00～15：00

通訳件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ポルトガル語	15	21	11	8	13	7	20	7	14	9	11	15	151
スペイン語	30	7	14	16	21	11	3	8	14	9	10	14	157

津市久居保健センター

通訳配置：【ポルトガル語】1歳半・3歳児健診（木曜日 月3～4日）13：00～16：00
 【ポルトガル語、英語】その他赤ちゃん訪問子育て相談時

通訳件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ポルトガル語	6	25	9	22	0	6	0	30	0	11	4	15	128
英語	0	0	0	4	0	16	0	0	3	0	0	1	24

※9月は英語のうち1件がフィリピン語

④ 三重県における外国人患者受入れ体制のモデル構築にかかる調査事業【三重県医療保健部受託事業】

県内の外国人患者受入れ体制の現状と課題、ニーズを把握することを目的として、病院、診療所、薬局および外国人患者を対象にアンケートおよびヒアリング調査を行いました。

ア 県内全医療機関に対するアンケート調査

調査時期：8月～10月
調査対象：病院94、診療所1,539、歯科845 計2,478件

イ 医療機関における外国人住民に対するヒアリング調査

調査時期：8月～11月
調査対象：県内6地域の10病院に来院した外国人住民 計85人

ウ 外国人患者受入れ実績のある医療機関に対するヒアリング調査

調査時期：11月～12月
調査対象：県内5地域の7病院、5診療所および5薬局 計17件

⑤ 災害時外国人住民支援事業【三重県環境生活部受託事業】

災害時の外国人支援に関する知識および多言語支援の役割・仕組みを学ぶ研修を実施することにより、災害時多言語支援センターで活動できる人材の育成に努めました。

【目標】 研修理解度 100%
【実績】 研修理解度 99%

ア 災害時語学サポーター養成研修

(英語、中国語、ポルトガル語、やさしい日本語)

基本的な災害知識、災害時の外国人支援に関する知識と多言語支援の役割・機能を学ぶ研修を実施しました。



▲外国人避難者役に困りごとを聞く研修

	日付	場所	参加者数	研修理解度
第1回	7月8日(日)	アスト津	33	100%
内容・講師	<ul style="list-style-type: none"> ・「大規模災害に備えて ～三重県の災害リスク～」 三重県防災対策部 高山明さん ・「災害時の外国人支援と語学サポーターの役割について」 仙台観光国際協会須藤伸子さん ・「災害時語学サポーターの心得および倫理/ケーススタディ」 ダイバーシティ研究所 田村太郎さん 			
第2回	8月19日(日)	アスト津	35	100%
内容・講師	<ul style="list-style-type: none"> ・「災害時多言語支援センターの役割と機能」 ダイバーシティ研究所 田村太郎さん ・「災害時のやさしい日本語」 ヒューマンアカデミー やさしい日本語指導者養成講座 船見和秀さん ・「実践～災害時の翻訳～」 ダイバーシティ研究所 田村太郎さん/ヒューマンアカデミー やさしい日本語指導者養成講座 船見和秀さん 			
第3回	9月9日(日)	アスト津	32	97%
内容・講師	<ul style="list-style-type: none"> ・「避難所巡回活動および外国人被災者からの電話相談について/災害時の外国人支援に役立つ事前準備について」 ダイバーシティ研究所 田村太郎さん ・「実践～外国人被災者からの電話相談の対応/避難所巡回の実践～」 ダイバーシティ研究所 田村太郎さん/ヒューマンアカデミー やさしい日本語指導者養成講座 船見和秀さん 			

イ 災害時の外国人支援のための図上訓練

県の災害時外国人支援のためのマニュアルの検証に活用できる訓練を実施しました。

	日付	場所	参加者数	研修理解度
	11月18日(日)	アスト津	40	98%
内容・講師	・「災害時における外国人への対応」ダイバーシティ研究所 田村 太郎さん			

⑥ 財団パートナー制度運営事業【自主事業】

登録パートナーの協力により、「通訳・翻訳」、「医療通訳」、「災害時の外国人住民支援」の3分野において活動の推進を図りました。

また、各分野登録者を対象に研修、交流会を実施することにより、パートナーの専門性を高めるよう努めました。

【目標】研修理解度 100%

【実績】研修理解度 99%



▲パートナー交流会での講演

ア パートナーの人数および活動状況

分野	登録者数	活動件数
通訳・翻訳パートナー	410人 (27言語)	123 (通訳78件、翻訳45件) 11 (国際理解講師)
医療パートナー	122人 (5言語)	10
災害パートナー	76人 (12言語)	0

イ パートナー対象の研修

「医療通訳育成研修」、「災害時語学サポーター養成研修」、「災害時の外国人支援のための図上訓練」等、財団が実施する研修に参加いただきました。

ウ パートナー交流会

	日付	場所	参加者数
	1月20日(日)	アスト津	27
内容・講師	・「三重県における外国につながる高校生の現状」三重県教育委員会高校教育課高校教育班 中村智宏さん ・学校現場での通訳体験談 MIEF通訳翻訳パートナー 早瀬光秋さん/田中レオニセさん		

⑦ 外国人高齢者の介護・医療支援事業【自治体国際化協会助成事業】

介護を必要とする外国人住民を言語、文化・習慣的な側面で支援する人材を育成するため、日本の介護制度、介護通訳者としての倫理、介護の専門用語等に関する研修を開催しました。

【目標】介護支援人材の育成 20人

【実績】介護支援人材の育成 23人

	日付	場所	参加者数	研修理解度
第1回	11月23日(金)	アスト津	18	97%
内容・講師	・「介護通訳者としての心構え」、「介護現場での通訳事例～外国人高齢者と介護の橋渡しプロジェクトの活動から～」外国人高齢者と介護の橋渡しプロジェクト 木下貴雄(王榮)さん ・「日本の公的介護制度の概要」、「介護現場の職種」三重県立看護大学 大越扶貴さん			

第2回	12月1日(土)	アスト津	23	100%
内容・講師	・「介護分野での通訳倫理」医療通訳者ネットワーク東海 伊藤美保さん ・「場面別介護用語の確認」ポルトガル語：在名古屋ブラジル総領事館在留市民協議会 中萩エルザさん、医療パートナー 長谷マルシアさん、スペイン語：介護福祉士/スペイン語通訳翻訳者 メンドーサ アストリッドさん、中国語：医療パートナー 塩月晶子さん			
第3回	12月15日(土)	アスト津	16	100%
内容・講師	・「高齢者に多い疾病」高茶屋診療所 小野亮佑さん ・「場面別介護用語の確認」ポルトガル語：在名古屋ブラジル総領事館在留市民協議会 中萩エルザさん、医療パートナー 長谷マルシアさん、スペイン語：介護福祉士/スペイン語通訳翻訳者 メンドーサ アストリッドさん、中国語：医療パートナー 塩月晶子さん			
第4回	1月27日(日)	アスト津	12	100%
内容・講師	・「場面別介護用語の確認」 ・「ロールプレイ」ポルトガル語：在名古屋ブラジル総領事館在留市民協議会 中萩エルザさん、中国語：四日市大学 馮愛珠さん スペイン語：介護福祉士/スペイン語通訳翻訳者 メンドーサ アストリッドさん			

⑧ 外国人活躍★創造発信事業【三重県環境生活部受託事業】

外国人リポーターが日本人アシスタントとともに、外国人住民が活躍する県内企業を取材し、SNS等で日本語と母語で発信することにより、広く皆さんに紹介しました。

【目標】 研修理解度 95%
 【実績】 研修理解度 100%

	日付	場所	参加者数	研修理解度
事前研修	6月23日(土)	津リージョンプラザ	23	100%
内容・講師	・「話し方講座」株式会社ブライトブーク 浜田果歩さん ・「取材・記事作成講座」伊勢志摩ホームニュース 山本はるみさん			
企業取材	8月7日(火)	中川電装株式会社	4	
	8月29日(水)	株式会社浅井農園	4	
	9月26日(水)	社会福祉法人青山里会	4	
	10月18日(木)	桑名市総合医療センター	4	
	10月22日(月)	ジャパンマテリアル株式会社	3	
	10月23日(火)	三重県南部自動車学校	3	
成果発表会	12月8日(土)	アスト津	22	100%

(2) 多文化共生の地域づくり支援

① 外国人住民消費者被害防止事業【三重県環境生活部受託事業】

外国人住民を対象に、日常生活で起こりうる消費生活に関するトラブルについて注意喚起をするための研修会を開催しました。

【目標】 研修理解度 100%
 【実績】 研修理解度 100%

	日付	場所	参加者数	研修理解度
第1回	8月5日(日)	伯人学校イーエーエス鈴鹿	20	100%
第2回	9月20日(木)	県立みえ夢学園高校	16	100%
第3回	2月16日(土)	松阪市子ども支援研究センター	23	100%
内容・講師	・「こんな契約トラブルが多発しています!!」パンフレットを使った説明 三重県環境生活部暮らし・交通安全課消費生活センター班 小嶋久尚さん			

② 避難所運営訓練事業【伊勢市受託事業】

災害発生時に、外国人住民をめぐる混乱やトラブルを回避し、よりスムーズな行動が取れるよう外国人住民を対象とした防災訓練と外国人避難者への対応方法を学ぶ避難所運営訓練を実施しました。

- 【目標】 研修会参加者数 100人
- 【実績】 研修会参加者数 92人



▲避難所に外国人住民を受入れる研修

ア 企画会議の開催

	日付	場所	出席者数
第1回	7月31日(火)	伊勢市御園総合支所	12
第2回	3月6日(水)	伊勢市役所本庁	9

イ 外国人住民対象防災説明会

	日付	場所	参加者数
※延期	1月19日(土)	伊勢市防災センター	67

ウ 避難所運営研修会

	日付	場所	参加者数
	2月2日(土)	伊勢市防災センター	25

(3) 外国人相談体制の充実

① 外国人住民相談事業【自主事業】

外国人住民の相談に英語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語で対応することにより、安全・安心な生活ができる環境づくりに努めました。

- 【目標】 専門機関との連携によるスムーズな相談対応
- 【実績】 専門機関との連携によるスムーズな相談対応に努めた

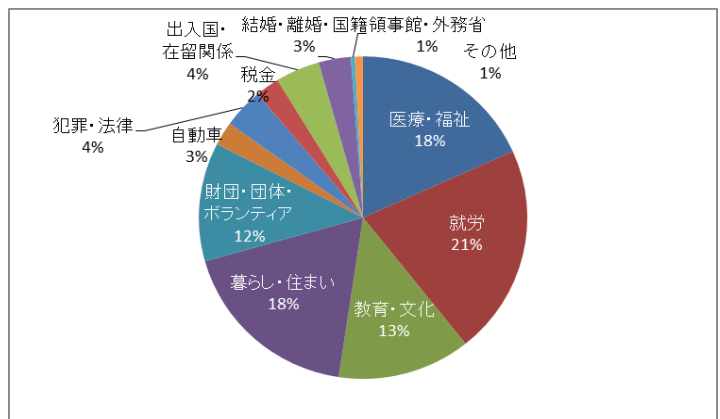
ア 相談体制

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9:00-12:00	/	スペイン語 ポルトガル語	/	/	スペイン語 ポルトガル語
13:00-17:00	英語 フィリピン語		英語 フィリピン語	英語 フィリピン語	

イ 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	31	24	25	13	25	18	16	9	16	18	22	35	252

分野別相談件数	合計
医療・福祉	46
就労	53
教育・文化	33
暮らし・住まい	46
財団・団体・ボランティア	30
自動車	6
犯罪・法律	10
税金	6
出入国・在留関係	11
結婚・離婚・国籍	8
領事館・外務省	1
その他	2
合計	252



② **労働相談室電話相談通訳事業【三重県雇用経済部受託事業】**

県雇用経済部雇用対策課が実施する労働相談に外国人住民の方が相談する際、トリオフォンを活用しポルトガル語およびスペイン語による通訳協力を行いました。

【実績】相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ポルトガル語	4	5	2	1	0	1	2	0	0	3	2	0	20
スペイン語	1	2	1	0	0	0	0	0	0	2	3	0	9
月間計	5	7	3	1	0	1	2	0	0	5	5	0	29

③ **県営住宅に入居する外国人入居者等への指導管理通訳業務【三重県県土整備部受託事業】**

県土整備部住宅政策課に対し外国人住民の方が県営住宅に関する相談を行う際、トリオフォンを活用しポルトガル語およびスペイン語による通訳協力を行いました。

【実績】相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ポルトガル語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
スペイン語	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
月間計	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	4

④ **結核に関する電話通訳事業【三重県医療保健部受託事業】**

県医療保健部薬務感染症対策課が行う外国人住民に対する結核の間診等について、トリオフォンを活用しポルトガル語、スペイン語、英語、フィリピン語による通訳協力を行いました。

【実績】通訳件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
フィリピン語	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ポルトガル語	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
月間計	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2

※9月は麻しんについてポルトガル語翻訳での対応

⑤ **人権相談等における通訳業務請負事業【津地方法務局受託事業】**

津地方法務局が行う人権相談に日本語が十分に話せない外国人住民が訪れた場合に、依頼に応じて通訳パートナーを紹介する事業ですが、依頼の実績はありませんでした。

⑥ **タガログ語等の通訳委託業務【木曾岬町受託事業】**

木曾岬小学校と中学校に在籍する児童生徒および保護者に対し、タガログ語等により通訳を行いました。

【実績】通訳件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
タガログ語	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5

⑦ **労働局通訳業務【三重労働局受託事業】**

労働局職員が外国人労働者に聞き取りをする際、通訳を行いました。

日付	通訳者数
8月7日	スペイン語 1

⑧ 外国人労働者の大量離職に係る相談対応事業【三重県環境生活部受託事業】

国・県・関係機関が、シャープ株式会社亀山工場に勤務していた有期雇用の外国人労働者で平成30年1月から12月の間に離職し求職中の方を対象に開催した合同出張説明会に、通訳および職員を配置するとともに、臨時相談窓口を設置しました。

ア 合同出張相談会での通訳および職員配置

日付	通訳者数	職員数	場所
2月4日	ポルトガル語：3、スペイン語3	2	鈴鹿市役所
2月5日	ポルトガル語：2、スペイン語2	1	亀山市役所

イ 臨時相談窓口の設置・運営

設置期間	対応言語	設置場所
2月8日～14日	ポルトガル語、スペイン語	アスト津

(4) 多文化共生教育の推進【学校教育支援基金】

① 多文化共生教育センター事業【自主事業】

外国につながる園児・児童・生徒の自己実現のため、以下の取組みにより学校における多文化共生教育の促進に努めました。

【目標】HPにおける学習教材等の紹介の充実

【実績】凡人社でのMIEF日本語教材の取扱い開始・紹介

ア 多文化共生教育センター（みーく）の運営

各種日本語教材や学校通知文例集など、日本語指導、多文化共生教育を行う学校等の情報の収集および開架を行いました。

イ 高校進学ガイダンスガイドブック多言語版の作成

県教育委員会との協働により高校進学ガイダンスガイドブック多言語版（インドネシア語、英語、韓国朝鮮語、スペイン語、タイ語、中国語、ポルトガル語、フィリピン語）を作成しました。

② 日本語教材、日本語指導教材の研究・開発・発行【自主事業】

外国につながる児童・生徒が使用する日本語教材および初期日本語指導を担当する教職員等が使用する日本語指導教材『みえこさんのにほんご』シリーズは、県内全域の小中高等学校等および県内外の日本語教育機関等において例年約2,000冊使用されています。

平成30年度は、同シリーズのうち、次の教材を増刷・複製しました。

教材タイトル	増冊数
『新版 みえこさんのにほんご れんしゅうちょう1』	500冊
『新版 みえこさんのにほんご れんしゅうちょう2』	500冊
『日本語指導の基礎 DVD』	200セット
『新版続みえこさんの日本語指導のアクセス』	500冊

③ 外国につながる子どもたちの教育実践研究会【自主事業】

外国につながる子どもたちの教育指導上の課題を解決することを目的として、日本語指導担当教員等（国際教室担当、教科担当、学級担任等）を対象に、初期日本語指導、小中高等学校での先進事例を紹介する研究会を開催しました。

【目標】参加者数 50人

【実績】参加者数 98人



▲外国人児童生徒の日本語能力把握についての研修

	日付	場所	参加者数
第1回	7月23日(月)	アスト津	52
内容・講師	<ul style="list-style-type: none"> ・「外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメントDLAの使い方<聴く>編」東京外国語大学 小林幸江さん 		
第2回	8月27日(月)	アスト津	46
内容・講師	<ul style="list-style-type: none"> ・「鈴鹿市における外国人児童生徒のための取り組み」鈴鹿市教育委員会事務局教育支援課 山田晋司さん、芳川恵さん、鈴木佳子さん ・「学校全体で取り組む多文化共生教育～学校体制の整備について～」鈴鹿市立玉垣小学校 杉谷直美さん、植村恭子さん ・「創徳中学校における外国人生徒の現状と取り組みについて」鈴鹿市立創徳中学校 加藤克枝さん ・「石薬師高校における外国人生徒の現状と取り組みについて～就職支援に関して～」三重大学教職大学院／三重県立石薬師高等学校 古川真由美さん 		

④ 外国につながる子どもたちを見守るための連携研修会【自主事業】

外国につながる子どもたちを取り巻く課題に対応をすることを目的として、平成28年度に作成した『外国につながる子どもたちを見守るハンドブック 進路保障をするために知っておきたいこと（在留資格・進学・就職）』を増刷し、一層の活用を図りました。

【目標】研修会参加者数 40人

【実績】ハンドブックの増刷および活用

教材タイトル	増刷数
『外国につながる子どもたちを見守るハンドブック 進路保障をするために知っておきたいこと（在留資格・進学・就職）』	200冊

⑤ 多言語による読み聞かせ教室【自主事業】

外国につながる親と子の日本語習得および母語保持を目的に、多言語による読み聞かせ教室を開催しました。

【目標】実施回数 3 回、参加者数 80人

【実績】実施回数 3 回、参加者数 113人



▲ブラジル人学校での読み聞かせ

	日付	場所	参加者数
第1回	7月28日(土)	鈴鹿市社会福祉センター	35
第2回	10月5日(金)	ブラジル人学校EAS鈴鹿	72
第3回	2月26日(火)	初期適応支援教室「いっぽ」(松阪市)	6

(5) 相互理解促進

○ 多文化共生啓発事業【自主事業】

県域で実施される多文化共生啓発イベント等の共催や協力、後援などを行うことを通じて、多文化共生社会づくりに貢献するよう努めました。

- 【目標】連携(共催、協力、後援)数 20件
【実績】連携(共催、協力、後援)数 22件

ア 「知つとる?身近な国際活動」

事務局 三重県雇用経済部国際戦略課

日付	場所	参加者数
5月12日(土)	イオンモール鈴鹿	約795

イ 多文化理解共生イベント

事務局 みえ市民活動ボランティアセンター

日付	場所	参加者数
12月9日(月)	アスト津	48

ウ 伊勢市国際交流フェスティバル

事務局 伊勢市市民交流課

日付	場所	参加者数
3月3日(日)	伊勢市ハートプラザみその	約650



▲伊勢市国際交流フェスティバルでのブース出展

2 国際交流の促進に関する事業

(1) 学校間交流の促進【学校教育支援基金】

○ 韓国高校生交流事業【自主事業】

韓国と日本の高校生が、相互の学校や家庭および地域での生活を経験し、交流することを通じて相互理解を深めることを目的として実施する県立津商業高校と韓国聖南高校および県立昂学園高校と韓国養正高校の学校間交流を支援しました。

- 【目標】ホームページ等において支援内容を公開
【実績】ホームページ等において支援内容を公開

	期	間	参加者数
来日	11月9日(金)	～ 11月14日(水)	8
訪韓	8月23日(木)	～ 8月28日(火)	6

・韓国聖南高校と三重県立津商業高校の交流事業

	期	間	参加者数
来日	10月17日(水)	～ 10月21日(日)	13
訪韓	10月31日(水)	～ 11月4日(日)	11

(2) 情報提供・情報発信の強化

① 国際交流団体調査【自主事業】

地域の国際化の促進や情報提供に役立てるため、県内で多文化共生推進、国際交流・国際協力活動などを行う市民団体の活動状況を把握し、財団ホームページで情報を提供しました。

【目標】 情報更新 毎年

【実績】 情報更新 毎年

調 査	調査対象団体数	更 新
10月	113	随時更新

② インターネットによる情報提供・情報発信【自主事業】

当財団の事業に関する最新情報および多文化共生の推進・国際交流の促進・国際協力の拡充に関する有益な情報を、財団ホームページ、SNSにおいて多言語（英語、スペイン語、中国語、日本語、フィリピン語、ポルトガル語）で紹介しました。

【目標】 ホームページ、SNSへのアクセス件数 28,000件（6言語）

【実績】 ホームページ、SNSへのアクセス件数 43,315件（6言語）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
アクセス件数	1,840	4,948	4,719	1,853	6,097	2,680	1,914	1,269	5,168	2,861	2,489	7,477	43,315

③ 機関誌（MIEF NEWS）の発行【自主事業】

当財団の事業内容の紹介や報告を中心に、地域の多文化共生推進に有益な情報を掲載し、賛助会員をはじめ国際交流団体、学校、行政機関等へ幅広く配布することにより、県内の国際化の推進に寄与するよう努めました。

【目標】 取材・投稿記事掲載数 3件（発行回数 年3回） 発行部数 1,600部

【実績】 取材・投稿記事掲載数 3件（発行回数 年3回） 発行部数 1,600部

	発行日
第1回	6月25日(月)
第2回	10月26日(金)
第3回	2月15日(金)

④ 図書資料の整備、その他情報収集提供【自主事業】

「小さなブラジル図書館」をはじめ、国際交流、異文化理解、国際協力や外国情報等に関する図書や情報を収集し、みえ県民交流センターにおいて提供しました。

【目標】 ブラジル図書貸出冊数 30冊

【実績】 同 147冊



▲外国語の図書

(3) 観光・国際業務

① 観光ボランティア通訳派遣事業【三重県観光連盟受託事業】

三重県への外国人観光客を誘致するために、体験プログラム等を提供する観光事業者からの依頼を受けて通訳パートナーを紹介する事業ですが、依頼実績はありませでした。

② タイ訪問団の来県に関する通訳業務【三重県雇用経済部受託事業】

三重県を訪問するタイからの訪問団を招待する三重県知事主催歓迎夕食会およびワーキングランチにおいて、タイ側参加者との交流を円滑に行うために必要な通訳を行いました。

日付	通訳者数	場所
7月18日(水)	タイ語：1、英語：17	志摩観光ホテル ザ クラシック
7月19日(木)	タイ語：2	

3 国際協力の拡充に関する事業

(1) 友好関係国等の事業支援

① パラオ青少年育成事業【自主事業】

三重県とパラオ共和国との友好提携を機に、財団に寄贈された「パラオ青少年育成基金」の果実により、パラオ共和国青少年の育成を支援しました。

【目標】 ホームページ等において支援内容を公開

【実績】 5月中旬に掲載予定

② 在外県人会連絡活動支援事業【自主事業】

寄贈された「在外県人会活動支援基金」の果実により、移住者等で構成されるブラジルやアルゼンチンにおける三重県人会の活動を支援しました。

【目標】 ホームページ等において支援内容を公開

【実績】 5月中旬に掲載予定

(2) 国際人材の育成

○ 留学生等支援事業【三重県環境生活部受託事業】

三重県が給付する私費海外留学生奨学金、私費外国人留学生奨学金および医療系・看護系外国人学生奨学金制度の周知を図るとともに、奨学生の募集選考、支給審査等を行いました。

外国人奨学生には、交付決定書通知の授与時に意見交換を目的とした集いを開催するとともに、県内における地域活動等への参加を促し、多文化共生の推進につなげました。

また、日本人奨学生には、海外での研究・生活情報の提供を受け、ホームページ等で広く県民に提供することにより、国際理解や留学啓発を目指しました。

【目標】 奨学生による体験記HP掲載率 100%

【実績】 奨学生による体験記HP掲載率 100%

① 応募申込

申込期間	3月5日(月) ～ 4月20日(金)	
応募者	私費海外留学生	11人
	うち、正規	11人
	うち、学校間協定留学生	0人
	私費外国人留学生	21人
	私費医療・看護系外国人奨学生	0人

② 面接選考等

	日付	対象	受験者数
論文試験	5月12日(土)	私費外国人留学生	20
書類選考	5月28日(月)	私費海外留学生・私費外国人留学生	11(私費海外) 20(私費外国人)
面接選考	7月1日(日)	私費海外留学生	8
面接選考	7月8日(日)	私費外国人留学生	10

合格者数	書類選考	私費海外留学生	8
	書類選考	私費外国人留学生	10
	面接選考	私費海外留学生	4（うち1人辞退）
	面接選考	私費外国人留学生	5

③ 奨学生の集い

日付	対象	場所	参加者数
8月12日(日)	元奨学生（日本人）の集い	アスト津	8
10月14日(日)	私費外国人留学生の集い	アスト津	8

<法人事業>

(1) 理事会・評議員会の開催

公益財団法人三重県国際交流財団定款に基づき、6月、3月に通常理事会および定時評議員会を開催しました。また、必要に応じ臨時理事会等を開催しました。

ア 理事会

	日付	場所
平成30年度 第1回通常理事会	6月4日(月)	アスト津
平成30年度 理事会（決議省略）	6月20日(水)	—
平成30年度 第2回通常理事会	3月5日(火)	アスト津
平成30年度 理事会（決議省略）	3月25日(月)	—

イ 評議員会

	日付	場所
平成30年度 第1回定時評議員会	6月20日(水)	アスト津
平成30年度 第2回定時評議員会	3月25日(月)	アスト津

(2) 三重県国際交流協会連絡会の開催

県内の国際交流協会が相互に連携・協力を図ることにより、県全体の国際化の推進に寄与することを目的として連絡会を開催しました。

日付	場所	参加者数
7月20日(金)	アスト津	9団体11人

(3) 他団体からの委託事業の確保

財団がこれまで培ってきたノウハウを基に、県や市町、企業等の他団体に対し積極的な事業提案を行い、委託事業等につなげることで経営の安定化に努めました。

(4) 賛助会員の募集

財団の趣旨に賛同し、支援していただける賛助会員を募集しました。

平成30年度賛助会員数

個人会員（パートナー会員を含む。）

年会費 一口 1,000円～3,000円 143人（前年度130人）

団体会員

年会費 一口 12,000円 41団体（前年度48団体）

(5) インターンの受入れ

多文化共生への理解を深めていただくこと等を目的として、インターンおよび職場体験学習の受入れを行いました。

期間	学校名	受入れ人数
6月20日～26日	三重大学	1
6月22日～24日	三重大学	1
8月16日～17日	三重大学	1
8月21日、26日	三重大学	1
9月11日～13日	津市立南郊中学校	1
11月9日、11日、13日、14日	三重大学	1
12月15日、平成31年2月16日	県立松阪商業高校	2
平成31年2月16日	県立松阪商業高校	1
平成31年3月1日、3日、4日、5日、6日	三重大学	1
合計	-	10

(6) 東海北陸地域国際化協会連絡協議会への参加

東海北陸地域の地域国際化協会で構成される同連絡協議会総会に参加するとともに、相互連携による災害時の外国人支援のための研修会に参加し、各協会と意見交換・情報交換を行いました。

ア 総会

日付	場所	参加者数
10月10日、11日	愛知県三の丸庁舎	10協会16人

イ 災害予防対策研修会

日付	場所	参加者数
8月28日（火）	名古屋国際センター	10協会13人
12月11日（火）	名古屋国際センター	10協会12人

(7) 災害時外国人支援情報コーディネーターを養成するための研修に参加

災害時に行政等から提供される災害や生活支援等に関する情報と外国人被災者のニーズとのマッチングを行う災害時外国人支援情報コーディネーターを養成するための研修（総務省主催）に参加しました。

日付	場所	参加者数
平成31年2月21日、22日	総務省自治大学校	自治体15人 協会等42人

事業報告の附属明細書

平成30年度事業報告の内容を補足する重要な事項は特にありません。